

令和5年気仙沼市

東日本大震災 追悼と防災のつどい



市では、3月11日に東日本大震災により犠牲となられた方々を追悼するとともに、震災で学んだ多くの教訓を次世代に引き継ぎ、新たな災害に備えるため、次のとおり追悼と防災のつどいを開催します。

●日時／3月11日（土）

献花、防災に関する展示等 10：00～19：00

○献花場を設置します（香典、供物、供花などは不要です。献花用の花は会場でお渡しします。）

防災のつどい（講演等） 13：00～16：00

○基調講演 講師 室崎 益輝 名誉教授（神戸大学）

演題 「防災行動を育む意識・認識・知識」

○特別防災講座 講師 高橋 義宏（気仙沼市危機管理監兼課長）

演題 「災害リスクから身を守る、とるべき避難行動」

○パネルディスカッション「災害死ゼロを目指す様々な主体の防災行動」

モデレーター：佐藤 翔輔 准教授（東北大学災害科学国際研究所）

アドバイザー：室崎 益輝 名誉教授（神戸大学）

パネリスト団体：大浦地区、気仙沼高等学校、株式会社ミヤカン、有限会社村伝

防災のつどいは定員 300 名
（申し込み不要）で無料です

●会場／気仙沼中央公民館

●その他／・服装は礼服、平服のいずれでも構いません。

・体温が高い方や風邪のような症状がある方は、ご来場をご遠慮願います。

・ご来場をお控えになる方やお越しになれない方は、午後2時46分からの市内一斉黙とうにご協力ください。

※新型コロナウイルス感染防止のため、予定が変更となる場合があります。

問市危機管理課 防災安全係 ☎ 22-3402

3. 11メモリアルイベント2023を開催します

震災の記憶と教訓を伝える「目に見える証」として伝承していくことを目的として3. 11メモリアルイベントを開催します。

●期間／3月1日（水）から4月2日（日）まで

●場所／市東日本大震災遺構・伝承館

■けせんぬま伝承・防災文化祭2023

3月1日（水）～4月2日（日）

ポスター展示 9：30～16：00

3月12日（日）

発表、ワークショップなど

児童・生徒がクラスや個人で取り組んだ防災学習の成果をそれぞれの形で表現します。

ブース展示やワークショップなど間近に感じられるプログラムもあります。

■みんな語り部 3月11日（土）、12日（日）

伝承館で活動中の語り部さんや地元中高生が無料でガイドを行います。（入館料有）

■特別フォーラム 3月19日（日）第1部 12：20～13：20／第2部 13：30～16：00

伝承館はこの二年何をやってきたか、次の一年何をするのか

東北大学災害科学国際研究所 佐藤准教授、震災遺構・伝承館 芳賀館長 ほか

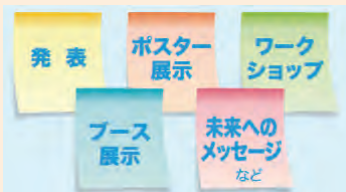
■その他 3月1日（水）～4月2日（日）

メモリアルイルミネーション、防災〇×クイズラリー（参加者にグッズをプレゼント）

問市東日本大震災遺構・伝承館 ☎ 28-9671

・ご来館の際はマスクの着用をお願いします。

・イベントのスケジュールや内容は予告なく変更・中止になる場合がありますので、予めご了承ください。



令和5年4月請求分からの水道料金改定のお知らせ

水道料金については、令和3年6月の第118回市議会定例会において条例が改正され、平均改定率22.15%での料金改定を、令和3年11月請求分から平均改定率11.11%、令和5年4月請求分から平均改定率11.04%の2段階で行うことが決定され、市民の皆様にもお知らせしてきたところです。これにもとづき、令和5年4月請求分から第2段階目の料金改定を行いますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、今回も下水道料金の変更はありません。

詳細は市公式サイト『水道料金の改定について』をご覧ください。

問 上下水道事務所 ☎ 23-2561



市公式サイト

【令和3年11月請求分から令和5年3月請求分まで】

口径別	基本料金	従量料金 (1㎡につき)		
		1~10㎡	11~20㎡	21㎡~
13mm	910円	87円	156円	226円
20mm	1,820円			
口径別	基本料金	従量料金 (1㎡につき)		
		1~1,000㎡	1,001㎡~	
25mm	2,570円	260円	246円	
30mm	3,590円			
40mm	5,970円			
50mm	9,420円	292円	277円	
75mm	19,420円			
100mm	27,230円			
臨時用		500円		

※消費税抜き

【令和5年4月請求分から】

口径別	基本料金	従量料金 (1㎡につき)		
		1~10㎡	11~20㎡	21㎡~
13mm	1,010円	96円	172円	250円
20mm	1,990円			
口径別	基本料金	従量料金 (1㎡につき)		
		1~1,000㎡	1,001㎡~	
25mm	2,790円	287円	260円	
30mm	3,970円			
40mm	6,560円			
50mm	10,090円	323円	292円	
75mm	21,380円			
100mm	30,090円			
臨時用		500円		

※消費税抜き

●水道料金の算出方法

例) 13mmのメーター口径で、使用水量が20㎡の場合

1,010円 (基本料金) = 1,010円①
 96円 (従量料金) × 10㎡ (使用水量) = 960円②
 172円 (従量料金) × 10㎡ (使用水量) = 1,720円③
 (①+②+③) × 10% (消費税) = 369円④
 ①+②+③+④ = 4,059円

(新料金) 4,059円
(旧料金) 3,674円
(差額) +385円

例) 20mmのメーター口径で、使用水量が20㎡の場合

1,990円 (基本料金) = 1,990円①
 96円 (従量料金) × 10㎡ (使用水量) = 960円②
 172円 (従量料金) × 10㎡ (使用水量) = 1,720円③
 (①+②+③) × 10% (消費税) = 467円④
 ①+②+③+④ = 5,137円

(新料金) 5,137円
(旧料金) 4,675円
(差額) +462円

肥料価格高騰対策事業補助金に係る説明会を開催します

肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者が対象期間中に購入した肥料費の一部を交付する「肥料価格高騰対策事業補助金」の説明会を開催します。

●開催日程/地区と時間を分けて設定していますが、どなたでも参加できます(申し込み不要)

日付	日時	階上会場	気仙沼会場	本吉会場
		階上公民館研修室	JA 気仙沼支店3階 会議室	JA 本吉支店2階 大会議室
3月9日(木)	午後1時30分~	○		
	午後5時30分~	○		
3月10日(金)	午後1時30分~		○	○
	午後3時30分~		○	○

※補助金の詳細は「広報けせんぬま」令和5年1月号の10、11ページをご覧ください

●補助金の申請期間/6月中旬から下旬(予定)

●問い合わせ・申請先/農林課 農政係 ☎ 22-6600 内線 541・542

一人ひとりが防火を心掛け、火災ゼロのまちをつくりましょう

春の火災予防運動

が始まります

3日1日から7日まで



かなえちゃん

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対しない、させない**
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない**
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない**
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く**

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する**
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する**
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する**
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく**
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく**
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う**



みなみちゃん



消防本部
ホームページ

問 気仙沼消防署
☎ 22-6687

日本型直接支払制度

に取り組む集落を募集しています

日本型直接支払制度は、集落での共同活動や営農活動等に対して支援を行う制度であり、条件に従い交付金を受け取ることができます。



現在、本市では、多面的機能支払 60 組織、中山間地域等直接支払 53 組織が活動しています。

①多面的機能支払の対象活動：水路の泥上げ、農道の路面維持など

②中山間地域等直接支払の対象活動：農業の生産条件が不利な中山間地域で農業生産活動を継続する活動

※詳しくはお問い合わせください。

①多面的機能支払

単価表	農地維持支払		資源向上支払	
	田	3,000円/10a	2,400円/10a	
	畑	2,000円/10a	1,440円/10a	
	草地	250円/10a	240円/10a	

②中山間地域等直接支払

	急傾斜	緩傾斜
田	21,000円/10a	8,000円/10a
畑	11,500円/10a	3,500円/10a
草地	10,500円/10a	3,000円/10a

問 農林課 農政係 ☎ 22-3439